

# 鶴見川出張所だより

京浜河川のHPは <http://www.ktr.mlit.go.jp/keihin/>

国土交通省関東地方整備局  
京浜河川事務所  
鶴見・新横浜出張所発行  
(代表) 鶴見出張所  
電話 045-501-3038  
2013年07月12日【第04号】

## 真夏です 台風・豪雨が心配な季節です…『河川情報』をご利用ください

### さまざまな情報収集機器

▼雨量計      ▼水位計      ▼カメラ



▼レーダー雨量計 (XRAIN (エクスレイン))      ▼浸水検知センサー (一部地域のみ)



▼テレビ (NHKデータ放送)



### 情報を得る方法

▼ホームページ      ▼携帯電話      ▼河川情報板 (川崎駅)



7月6日平年より早く梅雨が明け、台風などの大雨が心配な季節となりました。今年は、4月6日から7日にかけて急速に発達した爆弾低気圧に見舞われ、鶴見川多目的遊水地では、平成15年に運用を開始して以来2番目に多い流入量がありました。このように、いつ何処で起こるかわからない出水に備え、国土交通省では、河川情報をインターネットやテレビのデータ放送など、さまざまな手段で提供しています。

また、局地的豪雨によって、平成22年6月には、早淵川で10分間に1.6mの急激な水位上昇があり、平成23年8月に矢上川でも1時間に3.3mの水位上昇が起こるなど、鶴見川や流入支川は流域の高い市街化率のため、河川への洪水流出がきわめて早い河川となっています。急な増水による水難事故にも注意が必要です。

左記は、河川に関する情報収集機器に、どのようなものがあり、どのような情報が発信されているのか簡単に紹介したものです。

パソコン、スマホ、携帯電話等を使って河川情報をキャッチして下さい。

**ケーヒンモバイル**

<http://www.ktr.mlit.go.jp/keihin/m>

(多摩川、鶴見川、相模川に関する河川情報)

また、上記のアドレスか右下のQRコードでも登録できます。

**全国の河川情報は**

<http://www.river.go.jp/>

(川の防災情報)



## 鶴見川の堤防除草が8月中旬から始まります

鶴見出張所・新横浜出張所では、鶴見川の堤防の異常の早期発見や強度維持のため、堤防除草を行っています。

今年度2回目の除草は、8月中旬に鶴見出張所管内から始め、8月下旬から新横浜出張所管内の除草を始める予定です。

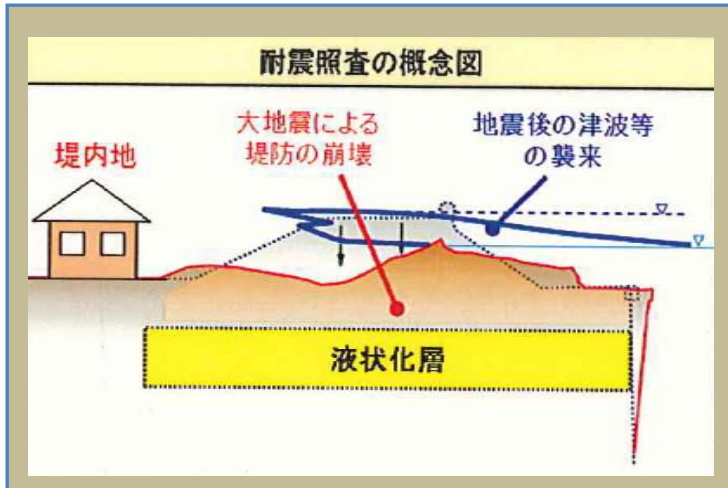
除草終了後、随時堤防に異常がないか点検を行います。除草回数は、治水上最低限必要な年2回となっています。

また、今年度は、除草の他に河川内の樹木伐採も計画しています。

今年度も引き続き、皆さんには、ご迷惑をおかけしますが、ご理解とご協力をお願いします。



# 鶴見区鶴見中央2丁目の堤防耐震工事が完了しました



鶴見川では、「河川構造物の耐震性能照査指針」に基づき、耐震性能照査を行いました。

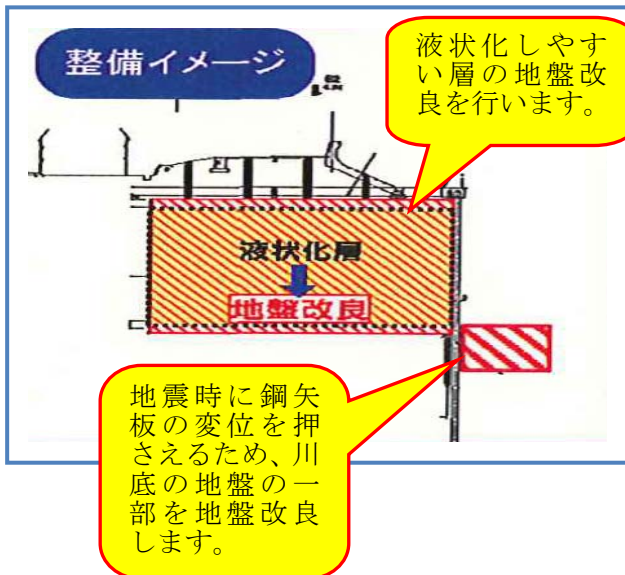
その結果、地震による液状化等により、堤防が大きく損壊し、津波等による二次被害の恐れがある区間について、堤防の基礎地盤の液状化対策を行い、耐震性の向上を図っています。

京浜河川事務所で最初に手がけた、鶴見区鶴見中央2丁目の約130m区間が6月30日に完了しました。

沿川の皆さんや河川堤防を利用される皆さんには、ご理解とご協力を頂き、ありがとうございました。

引き続き、今年度も数カ所で同様の工事を行います。よろしくお願いいたします。

## 引き続き『市場下町』『鶴見中央2丁目』『栄町通2丁目、3丁目』で耐震工事を行います



堤防に穴を開け、セメントミルクを注入して地中に柱を造っています。



### あ と が き

梅雨も明け、本格的な夏の季節に入りました。暑い日が続く、川や海に行かれる方が多くなることだと思います。

しかし、急な雷雨や豪雨などに出会うこともあると思います。携帯電話やスマホに国土交通省の河川情報や気象庁の気象情報を見ることができるホームページなどを登録しておくことをお勧めします。

京浜河川事務所では、鶴見川流域などの雨量観測所で一定の雨量を検知したら、皆さんへ注意を呼びかける『マルチコール』という情報配信サービスを行っています。情報提供料は無料です。

マルチコールとは、多摩川、鶴見川、相模川の雨量・水位観測値および鶴見地区ならびに新横浜駅前地区の浸水観測値が基準値を超えたことを、電子メールでお知らせするサービスのことで、京浜河川事務所のホームページの『防災情報』サイトに入って登録することが出来ます。

『鶴見川出張所だより』編集長（上林喜美夫）

### 鶴見川流域センターは鶴見川の情報を発信しています

JR小机駅の近くにある、地域防災施設『鶴見川流域センター』は、流域にお住まいの皆様への情報発信施設として、また、洪水や地震時の防災拠点となる施設です。

夏休みは、例年『お勧め企画』『フィールドを使った観察会や探検隊』『工作教室』など盛りだくさんの夏休みイベントが行われる予定です。

鶴見川流域センターのホームページや下記連絡先にお問い合わせ下さい。

また、夏休みの自由研究で鶴見川をテーマにする方は、防災、環境など色々な資料がそろっています。是非、ご来館下さい。

【毎週火曜日が休館日です】

住所 横浜市港北区小机町2081

電話 045-475-1998

（鶴見川流域センター直通）